























1	ふれあい乗馬体験講習会
部局	国際基幹教育機構
連携先	大阪府立障がい者交流促進センター ファインプラザ大阪
活動期間	2022年度
実績・報告	障がい者が「乗馬体験」を通じて馬とふれあうことにより、スポーツを行う楽しさを体験するとともに、心身のリフレッシュを図る講習会の運営を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

2	ふれあい乗馬体験講習会
部局	研究推進機構
連携先	大阪府立障がい者交流促進センター ファインプラザ大阪
活動期間	2022年度
実績・報告	障がい者が「乗馬体験」を通じて馬とふれあうことにより、スポーツを行う楽しさを体験するとともに、心身のリフレッシュを図る講習会の運営を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

3	働く世代からのフレイル予防研修会・ワークショップ
部局	研究推進機構
連携先	大阪府健康医療部
活動期間	2022年度
実績・報告	府内の健康サポート薬局を対象として、表記研修会・ワークショップをWebにて開催した。
Webサイト	https://www.instagram.com/p/CiMu485jVKg/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



4	キャリアデザインセミナー ～自分らしい生き方・働き方を考える～
部局	研究推進機構
連携先	大阪府 男女参画・府民協働課
活動期間	2018年度～継続中
実績・報告	学生および社会人を対象に、企業で働く方の話を通じて、自分の将来を考えてみるセミナー。大阪府男女いきいき優秀賞受賞企業を中心に、育休を取得した男性社員や、子育てしながらキャリアアップした女性社員を、ロールモデルとして講師に迎え、企業における女性活躍推進の取り組みや、キャリアアップ、ワーク・ライフ・バランスなどについて話を聞く機会を提供する。
Webサイト	https://www.omu.ac.jp/r-support/info/event/entry-16109.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 









5	大阪府子ども施策審議会 委員会 会長
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	2013年7月～
実績・報告	大阪府子ども条例（平成19年4月1日施行）に基づき、「大阪府子ども施策審議会」を設置。審議会では、子ども施策の総合的な実施についての重要事項の調査審議を行っている。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       









6	大阪府人権施策推進審議会 委員
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	2022年2月～
実績・報告	大阪府では、すべての人の人権が尊重される社会の実現をめざして「大阪府人権尊重の社会づくり条例」を制定し、同条例に規定する事項を調査審議するため、標記審議会を設置している。その趣旨を理解し標記委員に就任。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       









7	大阪府「学校問題解決支援チーム」協力者会議 委員
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	「学校問題解決支援チーム」協力者会議 委員
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       









8	大阪府人権施策推進審議会 委員
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	大阪府人権施策推進審議会委員
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       

9	「孤独・孤立フォーラム」
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	2022年12月22日
実績・報告	大阪府では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することにより、深刻な社会問題となっている「孤独・孤立」対策に取り組んでおり、「孤独・孤立」について理解を深めていくため「孤独・孤立フォーラム」開催。YOSS活用事例報告会「チーム学校」を実現するために、パネルディスカッションに登壇
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=46023
写真・チラシ等	https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/44326/00000000/flyer.pdf
SDG s への取り組み	       

10	自治体職員SSW学校教職員対象（大阪府）
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	YOSS活用事例報告会「チーム学校」を実現するために 開催 大阪府主催「孤独・孤立フォーラム」パネルディスカッション登壇
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       

11	A Iスクリーニングシステム活用実証事業支援業務
部局	研究推進機構
連携先	大阪府
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	不登校、いじめ、発達障害、虐待、孤立などの、昨今の児童生徒のが抱える諸問題の解決にあたり、個々の児童生徒の課題を早期発見するとともに、教職員間で情報を共有する仕組みを構築するため、山野則子研究室が提案したYOSSを利用し、スクリーニング(学習状況、家庭状況、経済状況等)を小中学校に活用する。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       









12	大阪府子ども施策審議会 委員 会長
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	2013年7月～
実績・報告	大阪府子ども条例（平成19年4月1日施行）に基づき、「大阪府子ども施策審議会」を設置。審議会では、子ども施策の総合的な実施についての重要事項の調査審議を行っている。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       









13	大阪府人権施策推進審議会 委員
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	2022年2月～
実績・報告	大阪府では、すべての人の人権が尊重される社会の実現をめざして「大阪府人権尊重の社会づくり条例」を制定し、同条例に規定する事項を調査審議するため、標記審議会を設置している。その趣旨を理解し標記委員に就任。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       



14	大阪府「学校問題解決支援チーム」協力者会議 委員
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	「学校問題解決支援チーム」協力者会議 委員
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       



15	大阪府人権施策推進審議会委員
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	大阪府人権施策推進審議会委員
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       



16	「孤独・孤立フォーラム」
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	2022年12月22日
実績・報告	大阪府では、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化することにより、深刻な社会問題となっている「孤独・孤立」対策に取り組んでおり、「孤独・孤立」について理解を深めていくため「孤独・孤立フォーラム」開催。YOSS活用事例報告会「チーム学校」を実現するために、パネルディスカッションに登壇
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=46023
写真・チラシ等	https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/44326/00000000/flyer.pdf
SDG s への取り組み	       

17	自治体職員SSW学校教職員対象（大阪府）
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	
実績・報告	YOSS活用事例報告会「チーム学校」を実現するために 開催 大阪府主催「孤独・孤立フォーラム」パネルディスカッション登壇
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       





18	A Iスクリーニングシステム活用実証事業支援業務
部局	現代システム科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	不登校、いじめ、発達障害、虐待、孤立などの、昨今の児童生徒のが抱える諸問題の解決にあたり、個々の児童生徒の課題を早期発見するとともに、教職員間で情報を共有する仕組みを構築するため、山野則子研究室が提案したYOSSを利用し、スクリーニング(学習状況、家庭状況、経済状況等)を小中学校に活用する。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	       

19	キタショウカーニバル
部局	現代システム科学域
連携先	大阪府都市整備部
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	密集市街地内の廃校になった門真市の旧北小学校の跡地活用を検討するワークショップの一環で、大阪府都市整備部がARを活用した防災啓発ブースを出展した。出展内容としては、小学生向けに校内のいくつかのポイントを周りながら、ARによる災害体験と防災啓発に関するクイズを提供し、ARアプリの活用で本学と連携した。イベントでは44組（110人）の参加者に体験いただいた。
Webサイト	https://www.city.kadoma.osaka.jp/soshiki/machizukuri/4/3/2/2/19844.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 

20	豊中デジタルフェア
部局	現代システム科学域
連携先	大阪府都市整備部
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	「とよなかデジタルエキスポ」にて、大阪府都市整備部がARを活用した防災啓発ブースを出展した。出展内容としては、小学生向けに校内のいくつかのポイントを周りながら、ARによる災害体験と防災啓発に関するクイズを提供し、ARアプリの活用で本学と連携した。イベントでは60名程度の参加者に体験いただいた。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


21	大阪府統計課・大阪公立大学の共催セミナーにおける講演
部局	経済学研究科
連携先	大阪府総務部統計課
活動期間	2022年11月1日
実績・報告	I-siteなんばにて、大阪府統計課・大阪公立大学の共催セミナーで講師として、「健康・医療の分野における実証分析セミナー」の演題について、健康・医療分野における既存データの活用方法及び独自の社会調査の紹介について講演した。
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/daigakurenkei/r4s_koritsu.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


22	講義
部局	経営学研究科
連携先	大阪府、大阪府中小企業家同友会
活動期間	2022年度
実績・報告	学部生対象：本多教授の後期授業「地域経営論」では、大阪府庁の職員と大阪府中小企業家同友会の経営者がゲストスピーカーとして講義を行なっている。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

23	大阪経済の成長に向けた大阪府商工労働部と大阪公立大学大学院経営学研究科、経済学研究科、都市経営研究科との包括連携（大阪経済成長連携プロジェクト）に関する基本協定
部局	都市経営研究科
連携先	大阪府商工労働部
活動期間	2013年度～継続中
実績・報告	大阪府内における中小企業及び大阪経済に関する調査研究その他の事項について幅広く相互に協力し、大阪経済の発展と成長に寄与することを目的とした包括連携協定
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	   

24	大阪府地方独立行政法人大阪府立病院機構評価委員会委員
部局	都市経営研究科
連携先	大阪府
活動期間	2021年度～2022年度
実績・報告	地方独立行政法人大阪府立病院機構の業務の実績についての評価等に関する事務
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



25	大阪府流域下水道施設整備運営事業者選定評価委員会委員
部局	都市経営研究科
連携先	大阪府
活動期間	2022年5月～2023年度
実績・報告	
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



26	大阪府生徒研究発表会～大阪サイエンスディ～
部局	理学研究科
連携先	
活動期間	2022年10月22日
実績・報告	審査
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



27	大阪府生徒研究発表会 ～大阪サイエンスディ～
部局	理学研究科
連携先	
活動期間	2022年10月22日
実績・報告	研究・発表指導（審査とアドバイス）
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



28	「大阪で見られるホタルと生息環境」
部局	農学研究科
連携先	大阪府（山田池公園）
活動期間	2022年5月25日
実績・報告	大阪で見られるホタル類について、実物を交えながら解説を行った。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	



29	「平井先生の生き物観察会」および「平井先生の昆虫標本教室」
部局	農学研究科
連携先	大阪府立花の文化園
活動期間	2022年8月13日、8月14日
実績・報告	花の文化園では「花に憩い、花に学び、花で交流する」といったコンセプトのもと、植物園として緑豊かな環境を維持管理し、花のある豊かな生活を府民の方々に提供しています。花の文化園の自然環境を多くの方に享受してもらうため、様々な魅力を活用したプログラムを府民、学術機関等と広く連携して実施していきたいと考え、自然環境をテーマとしたプログラムを開催します。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

30	新型コロナウイルス感染症に関する医学研究科の取り組み
部局	医学研究科
連携先	大阪府・大阪市
活動期間	
実績・報告	<p>新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、医学研究科では、大阪府・大阪市と各々連携協定等を締結し、感染拡大防止並びに予防ワクチン・治療薬等の早期実現化に向けた研究開発を推進しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 予防接種後コロナウイルス抗体検査等業務委託 ■ 新型コロナウイルス感染症抗体検査にかかる予防ワクチン・治療薬等の研究開発にかかる連携に関する協定 ■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた共同研究、検査体制の充実に係る連携に関する協定
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



31	大阪府訪問看護専門研修事業
部局	看護学研究科
連携先	
活動期間	2016年度～継続中
実績・報告	<p>大阪府訪問看護専門研修事業の一部を受託し、訪問看護師等に必要な専門分野の実践能力向上を図る訪問看護実務指導者研修を実施した。オンデマンド型WEB研修として、4コース（各5講座）の講義動画を配信した。（担当 看護学研究科 三輪恭子）</p> <ul style="list-style-type: none"> Aコース：生活を支えるベーシックケア Bコース：対象別アドバンスケア Cコース：新しい訪問看護の知と技 Dコース：思考力を鍛える
Webサイト	https://www.omu.ac.jp/nurs/ohc/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 

32	特定健診受診率向上プロジェクト
部局	看護学研究科
連携先	大阪府、市町村
活動期間	2020年度～2022年度
実績・報告	特定健診の受診率向上は大阪府の重要な健康課題の一つである。2020年度に、モデル5市における大規模な実態調査および大阪府内の地域特性の分析を実施し、それらから得られた知見と既存のエビデンスを基に効果的な受診勧奨を提言した。加えて、2021年度に、効果的な受診勧奨を行うための受診勧奨資材を開発し、モデル5市を中心に大規模な地域介入を実施した。そして、2022年度は、大阪府内全市町村での効果的な受診勧奨の実装を目指し、全市町村に受診勧奨資材を提供し、市町村の保健師や行政職員等を対象としたワークショップ（第1回～第4回ワークショップ、フォローアップ個別相談会）を実施した。
Webサイト	https://www.osakafu-u.ac.jp/press-release/pr20211015/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


33	小売店舗における消費者向け食品ロス削減実証実験
部局	生活科学研究科
連携先	大阪府、H2オーリテイリング(株)
活動期間	2021年度～2022年度
実績・報告	大阪府、エイチ・ツー・オーリテイリング株式会社と、管理栄養士養成大学等で食品ロス削減手法について検討し、デイリーカナートイズミヤ花園店において実証実験を行った。コトPOPの作成、店舗内での啓発などに参加した。 2021年12月16日：食品ロス学生ワークショップ 2022年9月2日：店舗内でのフィールドワーク 2022年9月3日：学生ワークショップ
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/ryutai/foodloss/kourizissyou-kekka.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 


34	「もったいないやん！食の都大阪でおいしく食べきろう」学生プロジェクト
部局	生活科学研究科
連携先	大阪府
活動期間	2019年度～継続中
実績・報告	上記と併行して実施。
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/ryutai/foodloss/mottainaiproject.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 



35	笑働の森づくり
部局	学生課
連携先	大阪府都市整備部（鳳土木事務所）
活動期間	2012年度～継続中
実績・報告	<p>大阪府都市整備部（鳳土木事務所）、各大学、地元企業、地域住民が一緒になり、建設中止となった槇尾川ダム事業予定地（大阪府和泉市）の森林環境の保全・再生と地域振興に取り組むボランティア活動です。</p> <p>日時：2022年4月23日(土) 9:00～16:00 2022年5月21日(土)9:00～16:00 2022年6月18日(土) 9:00～16:00 2022年7月9日(土)9:00～16:00 2022年8月27日(土)9:00～16:00 2022年9月24日(土) 9:00～16:00 2022年10月15日(土) 9:00～16:00 2022年11月20日(日) 9:00～16:00 2022年12月17日(土) 9:00～16:00 2023年1月14日(土) 9:00～16:00 2023年3月4日(土) 9:00～16:00</p> <p>場所：和泉市槇尾山</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	https://www.youtube.com/watch?v=i1r3U3tAFk
SDGsへの取り組み	  

36	災害医療訓練
部局	学生課
連携先	大阪急性期・総合医療センター
活動期間	2022年度
実績・報告	<p>基幹災害拠点病院として、大規模な災害により多数の患者が発生した状況下を想定した訓練を実施するにあたり、多数の模擬患者(ボランティア)が必要不可欠で、メイクを施した模擬傷病者などになります。</p> <p>日時：2022年9月8日(木) 9:00～17:00 場所：大阪急性期・総合医療センター</p>
Webサイト	http://www.osaka-pgmc.com/hosp/researches/training/
写真・チラシ等	
SDGsへの取り組み	 

37	ボランティアリーダー育成プログラム
部局	学生課
連携先	
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	<p>2025年に開催される大阪・関西万博。それに合わせて、大阪公立大学ではV-stationと万博市民連携推進室が協力して、地域課題に主体的に取り組む「ボランティアリーダー」を養成するプログラムを11月から始めました。万博会期中も会期後もボランティア活動で中心になれるきっかけを作ります。</p> <p>2022年11月27日(日) 13:00～16:30 中百舌鳥キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ①オリエンテーション ②SDGs・地域社会の課題 【本学教員】 ③環境活動 【V-station】 <p>2022年12月18日(日) 13:00～ 16:30 杉本キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ④災害・防災 【本学教員】 ⑤社会的包摂 【本学教員】 ⑥人権問題 【本学教員】 <p>2023年1月22日(日) 13:00～ 16:30 中百舌鳥キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑦NPO等市民セクターの意義 【本学教員】 ⑧国際協力 【元JICA職員】 ⑨コミュニティデザイン 【堺東駅前商店街】 <p>2023年2月12日(日) 13:00～16:30 杉本キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑩ボランティアの変遷 【大阪ボランティア協会】 ⑪祭典ボランティア経験者の声 【JTBコミュニケーションデザイン】 ⑫大阪マラソン 事前説明 <p>2023年2月26日(日) 終日</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大阪マラソン ボランティア活動 <p>2023年3月18日(土) 13:00～ 16:30 中百舌鳥キャンパス</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑬万博 【万博 会場運営プロデューサー】 ⑭万博 【万博 会場運営プロデューサー】 ⑮今後の活動に向けて
Webサイト	https://www.omu.ac.jp/event/entry-00924.html
写真・チラシ等	
SDGsへの取り組み	  

38	新型コロナウイルス感染症抗体検査にかかる予防ワクチン・治療薬等の研究開発にかかる連携に関する協定
部局	医学部付属病院・庶務課
連携先	大阪府,大阪市
活動期間	2020年4月14日～2023年3月31日
実績・報告	<p>新型コロナウイルス感染症にかかる予防ワクチン・治療薬等の早期実現化に向け、研究開発を推進し、治験や臨床研究等の実施に向けた連携を図ることを目的とし、大阪府、大阪市、地方独立行政法人大阪府立病院機構、地方独立行政法人大阪市民病院機構、国立大学法人大阪大学及び本法人の6者で左記の協定を締結している。</p>
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDGsへの取り組み	

39	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた共同研究、検査体制の充実に係る連携に関する協定
部局	医学部附属病院・庶務課
連携先	大阪府
活動期間	2020年6月12日～2023年3月31日
実績・報告	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、共同研究の推進、検査体制の充実に係る連携を図ることを目的とし、大阪府、国立大学法人京都大学 i P S 細胞研究所、国立大学法人京都大学医学部附属病院及び本学大学院医学研究科の4者で左記の協定を締結している。
Webサイト	https://www.pref.osaka.lg.jp/kenisomu/coronakyoutei/index.html
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	

40	特定健診受診率向上プロジェクト 対象者の実態や実情に応じた効果的なプロモーションの確立
部局	研究推進課
連携先	大阪府
活動期間	2020年度～継続中
実績・報告	特定健診の受診率向上は大阪府の重要な健康課題の一つである。2020年度に、モデル5市における大規模な実態調査および大阪府内の地域特性の分析を実施し、それらから得られた知見と既存のエビデンスを基に効果的な受診勧奨を提言した。加えて、2021年度に、効果的な受診勧奨を行うための受診勧奨資材を開発し、モデル5市を中心に大規模な地域介入を実施した。そして、2022年度は、大阪府内全市町村での効果的な受診勧奨の実装を目指し、全市町村に受診勧奨資材を提供し、市町村の保健師や行政職員等を対象としたワークショップ（第1回～第4回ワークショップ、フォローアップ個別相談会）を実施した。
Webサイト	https://www.osakafu-u.ac.jp/press-release/pr20211015/
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	 

41	A I スクリーニングシステム活用実証事業支援業務
部局	研究推進課
連携先	大阪府
活動期間	2022年度～継続中
実績・報告	不登校、いじめ、発達障害、虐待、孤立などの、昨今の児童生徒のが抱える諸問題の解決にあたり、個々の児童生徒の課題を早期発見するとともに、教職員間で情報を共有する仕組みを構築するため、山野則子研究室が提案したYOSSを利用し、スクリーニング(学習状況、家庭状況、経済状況等)を小中学校に活用する。
Webサイト	
写真・チラシ等	
SDG s への取り組み	